

□要請番号 (JL06625B22)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G157 日本語教育	20~45歳のみ	個別	新規2代目	2年	・2026/1・2026/2・2026/3・2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・高等教育・職業教育省

2) 配属機関名 (日本語)

北中部州教育事務所(アヌラーダプラ地区)

3) 任地 (アヌラーダプラ県アヌラーダプラ) JICA事務所の所在地 (コロンボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約6.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はアヌラーダプラ県の公立学校における外国語教育を主管し、県の教育政策の策定、教員の採用や研修を行っている。当国では、2015年8月より、首都圏の学校を管轄する教育局に日本語教育隊員の派遣が始まり、アヌラーダプラでは短期で1名のJICA海外協力隊が活動を行い、中学・高校での巡回指導やイベントの開催などの支援実績がある。近年、日本語教育への関心は非常に高く、アヌラーダプラ県においても、管轄内の5校の学校に在籍する約300名の日本語学習者に対して、現地の日本語教師5名による日本語指導が精力的に行われている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国では中等教育の選択科目として日本語が教えられており、中学生、高校生は、日本への憧れ、就労希望、日本語能力試験や進学のための試験に合格したい等の理由で日本語を学習している。任地のアヌラーダプラでは日本語教育が大盛んであり、日本語を選択できる学校が5校ある。JICA海外協力隊には、巡回先の学校にて、現地日本語教師とともに生徒への直接指導を行うこと、さらにその教師の日本語運用能力向上のための支援が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

任地の中学・高校を中心に巡回し、日本語教育の質の向上を支援する。

- 生徒への直接指導を行いながら、現地日本語教師の日本語運用能力の向上を支援する。
- 配属先の同僚とともに教材や副教材の作成について助言する。
- 授業やイベントの開催を通して、日本文化を紹介する。
- 国内の日本語教師によって組織されている日本語教師会の活動を可能な範囲で支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(黒板、机、いす、一部の学校ではスマートボードやプロジェクター)、教科書:『こはるといっしょにほんごわあ~い(シンハラ語版)』、『サチニさんといっしょに』、文学、漢字のテキスト

4) 配属先同僚及び活動対象者

英語・外国語局副局長(40代、女性)

カウンターパート:日本語教師(40代、女性、教授歴18年)

現地の日本語教師4名:(20代~40代、女性、教授歴3~15年)

活動対象者:

巡回校の生徒/現地の日本語教師

5) 活動使用言語

シンハラ語

6) 生活使用言語

シンハラ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（女性） 備考：同僚教師の多くが女性であるため [経験]：（実務経験）2年以上 備考：学生への指導が必要であるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（22~34°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

- ・住居はホームステイになる可能性が高い。
- ・[JICA海外協力隊の世界日記](#)
- ・配属先の教育局

【類似職種】